



家康行列参加者募集

桜まつり恒例の「家康行列」は、勇猛な三河武士団の出陣式や行進、地域の歴史紹介などによる、華麗な時代絵巻です。まつりを一層盛り上げていただくため、市民の皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

- 日時／4月6日(日) 午後1時30分出発
- コース／伊賀八幡宮(出発)→康生通東→伝馬通→東岡崎駅前→殿橋下流乙川河川敷左岸(着)
- 公募する行列名、役名、人数など
- ① 徳川家康列(42人)
家康1人(乗馬)、武将12人、槍隊9人、鉄砲隊9人、旗持11人
- ② 本多忠勝列(21人)
忠勝1人(乗馬)、武将3人、旗持8人、槍隊9人
- ③ 榊原康政列(21人)
康政1人(乗馬)、武将3人、旗持8人、鉄砲隊9人
- ④ 酒井忠次列(21人)
忠次1人(乗馬)、武将3人、旗持8人、槍隊9人
- ⑤ 岡崎三郎信康列(21人)
信康1人(乗馬)、武将3人、旗持8人、槍隊9人
- ⑥ 水野勝成列(17人)
旗持8人、鉄砲隊9人
- ⑦ 竹千代列(51人)
竹千代1人、少年武者50人
- ⑧ 於大の方列(5人)※車両乗車
於大の方1人、局1人、腰元3人
- ⑨ 亀姫・築山御前列(6人)※車両乗車
亀姫1人、築山御前1人、局1人、腰元3人
- ⑩ 千姫列(55人)※少女隊を除き車両乗車
千姫1人、局1人、腰元3人、少女隊50人
- ⑪ 時代絵巻列(10人)
いにしへの岡崎を往来したさまざまな著名人・旅人・町人・文人などを再現します。なお、配役については主催者におまかせいただきます。
- ⑫ 市民団体・NPO団体などのPR列(3団体程度)
地域で活動中の市民団体・NPO団体のPR、または地域のお祭りや歴史紹介などのPR列

- 応募資格／①16歳以上で市内在住・在勤または在学のかた。ただし、竹千代・少年武者・少女隊は小学校5・6年生(4月現在)のかた。亀姫・千姫役については30歳未満のかた。
- ②家康・忠勝・康政・忠次・信康列に応募される場合は、それぞれの隊列の人数を編成して団体で応募してください(個人での応募は不可)。
- ③家康・忠勝・康政・忠次・信康役は馬に乗っていただきます。
- ④市民団体・NPO団体などのPR列については、1団体20人程度とします(未参加の団体に限りません)。
- ※なお、井伊直政列につきましては、国際親善交流枠とし、一般公募は行いません。
- 参加料／無料(行列に必要な衣装・乗馬・着付・化粧・演出指導・その他弁当などは観光協会が用意しますが、下着類などの一部は参加者持参となります。なお、市民団体・NPO団体などのPR列の服装については自由とします)
- 選考／①家康・忠勝・康政・忠次・信康・竹千代・於大の方・築山御前・亀姫・千姫役は、公開選考会において決定します。その他の役については、募集人員を超えた場合は公開抽選で決定します。
- ②公開選考会…3月16日(日)午後1時から市役所福祉会館6階ホールで行います(市民団体・NPO団体などのPR列については、書類選考とします)。
- 応募期限／2月29日(金)必着
- 参加者打合せ・予行演習／3月23日(日)午後1時30分から岡崎中央総合公園武道館で行います。
- 応募方法／①個人または団体による応募(推薦の場合は、本人または団体の承諾を得ること)
- ②参加申込書に必要事項を記入し、〒444-8601 市役所観光課内 観光協会「家康行列参加募集係」へ(郵送可)。
- ③市民団体・NPO団体などのPR列の応募は、PR内容など200字以内にまとめたものを併せて提出してください。
- ④参加申込書は、観光協会(西庁舎地下1階)・各支所にあります。また、市ホームページ・観光情報のページからダウンロードできます。

観光協会 ☎23・6216・6217

政だより おかざき 2008年(平成20年)1月15日

一筆啓上 作左通信

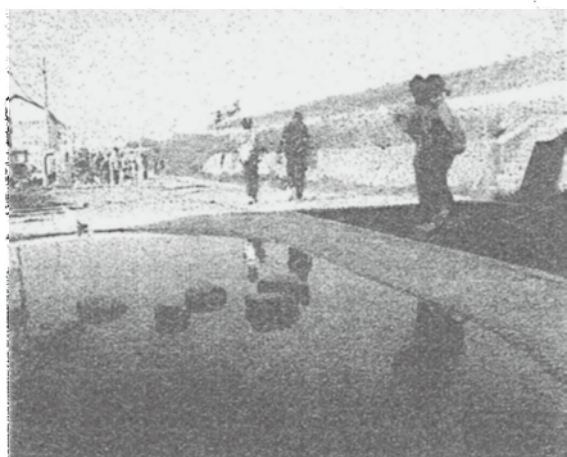
第三十六号 平成十九年十月三十日(火) 発行

ふれあいウォーク

絶好の秋晴れのもと、今年も十月二十一日の日曜日にふれあいウォークが行われました。今年、西部小学校は十周年を迎えますが、この行事は、開校とほぼ同時に発足し、今年で九回目を迎えます。当日の朝は、八時前から友達と連れ立って学区を歩いている子供の姿が見られ、ふれあいウォークをとてもしみにしている様子がうかがえました。曲り角には白線

の矢印が引かれ、おなじみとなった「作左の里・ふれあいウォーク」の緑色の旗もたくさん立ち並んでいます。今年のポイントは十一か所。恒例の十か所は「法性寺」「犬頭神社」「妙因寺」「大久保東海」「御鍛神社」「大聖寺」「浄妙寺」「松林寺」「市民ホーム」「西部小学校」。今年度は新たに「なのはな遊歩道」が加わりました。

の側道が散策用に整備されたものです。せせらぎの川や池、記念の日時計などが道行く人の目を楽しませてくれます。ここではパネルを展示し「農業用水に関するクイズ&アンケート」を行いました。用水やダムなどへの質問を通して、地域の環境への関心を高めることができました。犬頭神社では、厚生保護女性会の方の手作りの身代わり人形や小さな帽子が配布されました。他のポイントでも、ダーツを楽しんだり、風船をもらったり、子供たちは各々の場所で思い思いに楽しむことができました。道路を横断するときには、係の人が交通安全の旗を持ち、安全に誘導していました。このふれあいウォークは、多くの人の



支えがあるからこそ、長く続いていくのでしょう。今年も楽しい秋の一日を過ごすことができました。